

維新提言

日本維新の会が3月に開いた「ロシアによるウクライナ侵略に関する緊急提言」では、「核じりつけでもダメー^トーない標記する」として、「核共有」（＝ヨーロッパ・シナリオ）による防衛力強化の「議論を開始する」などと明記しています。「核には核で」ばかりに核兵器による威嚇で安全保障をはからうとするロシントの「一チ^トン政権」と同じ立場を立つもので、無核三原則を国是とする日本で決して許されないと内省です。

維新の松井一郎代表は「非
核三原則は留和の価値観か」
(『虹28日記録(原)』)など
と冷笑し、野田文雄首相が
「核共有」について「政府と
して認識する」は持ててこ
ない」(『虹の核共有議論』)
のも恥ずたんとしたを好んで
「おかしくない題」。超党派の
国際議員で『本邦に議論は不

プーチン政権と同じ「力の論理」 世界の反戦世論と矛盾

そのわずか4日後に出されたのが維新の提言で、
「[提言]は彼らの主張がそのまま反映された、まるで西
園と維新による[共同提言]です。[西園]の高市里一田政務調
査会長も「井核」原則の「持たれ込ませず」の例外をいついか
んからにつけられて議論を転じて、「べきではなく」といふ形で
張してしまいます。

力と共に同時に日本に属する、「提言」はそれがどう「従来の考え方なきやいけない」などと述べるとともに、「核シェア組みに囚（とら）われない」と述べる。アリンクも議論して「すべきだ」と主張。安倍氏も「（核保有の）議論をタブー視してはならない」と同調しました。

「提言」はそれがどう「従来の考え方なきやいけない」などと述べるとともに、「核シェア組みに囚（とら）われない」と述べる。アリンクも議論して「すべきだ」と主張。安倍氏も「（核保有の）議論をタブー視してはならない」と同調しました。

防衛費の増額（当面の目標：GDP比2%）を図り、自衛力を抜本的に見直す」と大原則を主張。中口など「大陸國家を封じ込める」として、「外

また、維新の創設者の橋下徹元大阪市長は2月27日、フジテレビ系番組にて倍賞三元首相とともに出演し、ロシアによるウクライナ侵略を口実に「中距離ミサイルをアメリカ

必勝を」も聞かねば」「(國
の本) たゞより深植つて
こそ」。

躍、歐洲への原爆技術の輸出をくじ、日本がやるべき基本原則として、核や攻撃が「国

三原則は現在の“主流”

しかし、非核三原則は、内

大健無